

(1) 全日本剣道連盟剣道試合審判規則・同細則、同運営要領、並びに本大会実施要項による。

(2) 試合方式は、出場選手数を勘案し、リーグ戦又はトーナメント戦とし、第1位、第2位を決定する。

(3) 試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。

① トーナメント戦

- 試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。
- 延長戦は1本勝負とし、試合時間は3分区切りで勝負が決するまで継続する。

② リーグ戦

- 試合時間内に勝敗が決しないときは引分けとする。
- リーグ戦の順位の決定は、
 - ・ 勝数が多い者
 - ・ 勝数が同数の場合は、負数が少ない者
 - ・ 勝数、負数が同数の場合は、取得本数が多い者とする。
- 勝数、負数、取得本数が同数で順位を決定する必要がある場合は、5分1本勝負により順位を決する。時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記トーナメント戦における延長戦の要領で行う。
- 3名以上による順位決定は、5分1本勝負のトーナメント戦とするが、試合順序は抽選とし、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記トーナメント戦における延長戦の要領で行う。

(4) 前記4(2)の選手区分毎の第1位を選手、第2位を準選手（補欠）とする。

なお、先鋒は、山口県高体連剣道専門部からの第1推薦者を選手、第2推薦者を準選手（補欠）とする。

7 剣道用具の取り扱い

参加者は、「別記 剣道用具の規定」の基準に従った剣道用具を使用すること。

当日、竹刀検量を行うが、試合前には、竹刀の再点検を確実にを行い、破損等で安全性が保てないものは使用しないこと。

8 認定書の交付

出場区分毎の選手、準選手（補欠）に認定書を交付する。

9 参加申込み